

2025年4月10日

コグニザントとオムロン、独自のワンストップ IT-OT 統合で、モノづくりの革新に向けた戦略的パートナーシップを提携

【本協業をつうじて提供する価値】

- コグニザントの IT（情報技術）とオムロンの OT（制御技術）を融合することで「未来のモノづくり」を実現
- 労働効率、生産性の向上、温室効果ガス排出量の削減をつうじてサステナブル・マニュファクチャリングを促進し、経済的価値と社会的価値を両立
- 製造インテリジェンス、AI・自動化、デジタル化によるデータ主導の意思決定を支援

コグニザント株式会社（本社：米国ニュージャージー州、CEO：ラヴィ・クマール S 以下、コグニザント）とオムロン株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長 CEO：辻永順太 以下、オムロン）は、2025年4月8日、製造業のイノベーションを推進するワンストップソリューションに向けて、戦略的パートナーシップ契約を締結したことを発表しました。このパートナーシップにより、コグニザントの高い IT ソリューション力とオムロンの高品質な現場データの収集力を融合することで実現できる End to End ソリューションの実装、運用、保守を提供します。この協業において、コグニザントは、オムロンの制御機器事業が展開する製品のエンジニアリングパートナーに選出されました。



詳細 URL：<https://www.cognizant.com/jp/ja/insights/blog/articles/omron-and-cognizant-partner-to-revolutionize-manufacturing-with-unique-one-stop-it-ot-integration>

IT-OT コンバージェンスに精通したコグニザントは、高度な自動化技術で知られるオムロンと、DX に向けた独自のワンストップソリューションを提供します。今回の提携は、オムロンの OT 製品（センサー、コントローラー、サーボモーター、安全制御機器、ロボット等）と、コグニザントの IT 技術（クラウド、AI、IoT、デジタルツイン技術等）を融合させたソリューションを可能にするものです。この協業を通じて、両社はフレキシブルかつアジャイルなオペレーショナル・エクセレンスを実現する独自のケイパビリティを提供します。これにより、自動車、半導体、電子機器、工業製品、ライフサイエンス、消費財などの幅広い業界をターゲットに、現場実装からコンサルティングまでのソリューションをワンストップで提供することが可能となります。

そして、コグニザントとオムロン、両社のケイパビリティを融合させることで、継続的な IT-OT 分析・改善を通して現場・経営課題に対処する、独自のビジネスモデルの確立を目指します。また、この IT-OT 統合を通じて、両社の強みを活かしたサステナブル・マニュファクチャリングを推進し、生産性・労働効率の向上、温室効果ガスの削減を図ります。

オムロンの幅広い製品ラインナップ（20 万種以上）を通して高品質なフィールドデータを収集し、これをコグニザントの Asset Performance Excellence (APEx) と呼ばれるアプリケーション・プラットフォーム（実装例として提供）や インダストリー4.0/5.0 の考えを含んだ成熟度評価ツール「OnePlant™」による製造業向けコンサルティングで、活用します。こうしたデータと管理情報を組み合わせることで、IT 側で問題・課題を分析し、その改善について経営視点で優先順位付けが行えるよう支援します。オムロンの制御アプリケーションや i-BELT データ活用サービスを通じて結果をフィードバックし、お客様と協働しながら、経営課題につながりかねない現場課題にも包括的に対応します。

コグニザントの CEO ラヴィ・クマール S は、今回のパートナーシップについて次のようにコメントしています。「お客様は、業界や専門分野に関する深い知識、エンドツーエンドの技術力、そしてデジタルファクトリーの各階層における複雑なテクノロジーに対応できる戦略的パートナーを求めています。オムロンとの協業で、ソリューションやケイパビリティの提供を通じ、世界中のお客様のモノづくり革新に貢献できることを嬉しく思います。OT データやシステムに関するオムロンのノウハウと、コグニザントのデジタル・マニュファクチャリングや IT/OT 統合技術を組み合わせることで、1,000 分の 1 秒を超えるようなスピードでの超高速なデータ取得・制御も可能になり、迅速かつ信頼性の高い意思決定を行うことができます。」さらに次のように付け加えました。「オムロンとコグニザントはともに、革新技術を用いて IT-OT システムを統合することで、コネクテッドかつインテリジェントな、自律的で持続可能な、そしてレジリエントな製造の未来像を実現し、製造業の発展に尽力してまいります。」

オムロンの代表取締役社長兼 CEO である辻永順太は、今回の戦略的パートナーシップについて次のように述べています。「オムロンは、製造ラインに使用されるすべての機器を保有する世界で唯一の制御機器メーカーです。一方、コグニザントは、AI、IoT、クラウドをはじめとした先進的なデジタル技術で、多岐にわたる業界のデジタルトランスフォーメーションを支援する世界有数のグローバル IT サービス企業です。今回の提携を通じ、IT と OT の融合を進め、生産性の大幅向上、業務ロスの削減、経営判断の迅速化など、製造現場が抱える喫緊の課題を解決していきます。そして、持続可能な最先端の未来のモノづくりを推進すべく、両社で取り組んでまいります。」

コグニザント株式会社について

Cognizant (Nasdaq-100: CTSI) は、企業のモダナイゼーションを実現します。お客様がこの急速に変化する世界で競争優位性を発揮できるよう、テクノロジーのモダナイゼーション、プロセスの再構想、CX の実現に向けてご支援いたします。当社はすべての力を結集し、日々の生活向上に貢献します。

詳細な会社情報につきましては、www.cognizant.com をご覧ください。

オムロン株式会社について

オムロン株式会社は、独自の「センシング&コントロール+Think」技術の中核としたオートメーションのリーディングカンパニーとして、制御機器、ヘルスケア、社会システム、電子部品、そしてこれらの事業をつうじて取得した多種多様なデータを活用したデータソリューション事業を展開しています。1933年に創業したオムロンは、現在では全世界で約28000名の社員を擁し、130ヶ国以上で商品・サービスを提供し、よりよい社会づくりに貢献しています。

詳細については、<https://www.omron.com/jp/ja/> をご参照ください。